

熊本哲之区長へ「ゼロ達成に向けて11の提言」を提出 2009.12.4

公明党世田谷区議団は、「**KOMEIチーム3000**」の先頭に立って皆様の声を政策に反映するための新たな活動を展開しています。

- ①寝たきり“ゼロ” ⑦薬物 “ゼロ”
- ②待機児 “ゼロ” ⑧CO2 “ゼロ”
- ③無駄 “ゼロ” ⑨バリア “ゼロ”
- ④失業 “ゼロ” ⑩交通事故“ゼロ”
- ⑤がん “ゼロ” ⑪不登校 “ゼロ”
- ⑥自殺 “ゼロ”



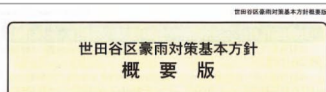
「豪雨対策基本方針」が策定されました。2009.10

佐藤ひろとが提案した内容が「3つの視点」として盛り込まれました。

【3つの視点】

- ①雨と向き合うまちづくり
- ②雨水を蓄えるまちづくり
- ③雨水を活かすまちづくり

これまで「水環境の再生と保全」に取り組んで参りました。今後は「水環境がもたらす潤いとその活力」に取り組めます。ご期待下さい。



世田谷区豪雨対策基本方針の目的
平成17年9月4日の23区西部を中心とした時間100ミリを超える集中豪雨により、約6,000棟におよぶ甚大な浸水被害が発生しました。この集中豪雨により世田谷区では、野川・仙川や下水道から水が溢れ出し、床上浸水221棟、床下浸水245棟の被害が発生しました。
また、平成20年8月末豪雨では、世田谷区内でも断続的に時間60ミリを超える激しい雨に襲われ、世田谷及び玉川地域を中心に床上・床下浸水が発生しました。
近年、このような局所的集中豪雨が頻発しており、区民の豪雨対策に対する関心が高まっています。
このような状況を受け、世田谷区では、近年における局所的集中豪雨に対応していくため、このたび、「世田谷区流域治水対策推進計画」(平成28年4月)を見直し、新たに「世田谷区豪雨対策基本方針」を策定します。
「世田谷区豪雨対策基本方針」の考え方としては、10年後及び30年後の目標を定めるとともに、3つの基本的な視点と、具体的な取組について4つの柱を掲げ、対策を進めていきます。

「保育待機児解消」に向けてさらに整備を拡充

公明党の主張により、以下の認可保育園が開設される予定です。

●平成22年4月開園予定

- ・世田谷つくしんぼ保育園
祖師谷6-33 定員 102人
- ・ナオミ保育園分園保全
奥沢6-19 定員 54人
- ・経堂保育園分園活力
船橋4-3 定員 75人
- ・千歳保育園分園
千歳台3-17 定員 60人
- ・子育てステーション梅丘内保育施設
梅丘1-24 定員 40人

●平成22年6月開園予定

- ・おともだち保育園分園こまどめ
下馬4-18-1駒留中学校内 定員 39人
- ・等々力保育園分園
等々力6-4-1 定員 54人

世田谷若者就労センターが「せたがや若者サポートステーション」を開設

「働くこと」についての悩みをもつ若者や、その保護者へのサポートを目的とした総合窓口です。

【主な内容】

- 面談・相談 ●セミナー
- ジョブトレーニング
- 交流会イベント等

★開所時間：火～土曜日 11:00～19:00

★場所：世田谷区池尻2-4-5
世田谷ものづくり学校3F

★連絡先：TEL 03-5779-8222
FAX 03-3424-7786

ホームページをリニューアルしました

ご登録頂いた皆様には、定期的にメールマガジンを配信させていただきます。ホームページにアクセスの上、ぜひご登録下さい。



区有財産の貸し付けスタート

平成22年1月から区有財産の一部を対象に飲料水等、自動販売機の設置場所として一般競争入札による貸し付けが、始まります。

新たな財源確保に向けて一歩前進です。



今後とも皆様の声を区政に生かせるような質問・提案をして参りますので、ご意見・ご要望をホームページへお寄せ下さい。

公明党 世田谷区議会議員 **佐藤ひろと** 〒157-0071 世田谷区千歳台3-21-14
TEL 03-3482-7732 FAX 03-3482-3090

URL <http://www.sato-hiroto.com> E-mail satoh-hi@yacht.ocn.ne.jp